

事業活動温暖化対策計画の実施状況に関する事項										2023 年度	
住 所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）				東京都港区赤坂九丁目7番1号ミッドタウン・タワー							
氏 名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）				コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 代表取締役社長 カリン・ドラガン							
事 業 概 要				製造業 飲料・たばこ・飼料製造業							
該 当 す る 事 業 者 要 件				熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者）							
				熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者）							
				特定事業者以外の事業者							
計 画 期 間				2021 年度 ～ 2025 年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況				・冷暖房設定温度の徹底管理 ・省エネ機器の活用（インバーター、省エネポンプ） ・省エネ省水プロジェクトによる改善 ・スチームトラップの定期的点検修理 ・エア漏れ調査、修理の実施							
温室効果ガスの排出の状況等	温室効果ガス算定排出量等	年度区分	基準年度 (2020)年度	前年度 ()年度	計 画 期 間					目 標 年 度 (2025)年度	
		①排出量 t-CO2	6,329		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	()年度	()年度	6,013	
		増 減 率 (基 準 年 度 比)			△ 3.6 %	△ 17.1 %	2.0 %	%	%	△ 5.0 %	
		補完的 手段による 削減量	森 林 の 整 備 及 び 保 全 (t-CO2)								
			再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー を 利 用 し た 電 力 又 は 熱 の 供 給 (t-CO2)								
			グリーン電力証書又はグリー ン熱証書の購入 (t-CO2)								
			そ の 他 知 事 が 認 め る も の (t-CO2)								
			②合計(t-CO2)								
		① - ② 差 引 後 排 出 量 (t-CO2)			6,104	5,248	6,453				
		差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)			△ 3.6 %	△ 17.1 %	2.0 %	%	%		
		原単位 算定 排出量等	排 出 量 t-CO2	0.037		0.035	0.032	0.040			0.035
			増 減 率 (基 準 年 度 比)			△ 5.4 %	△ 13.5 %	7.6 %	%	%	△ 5.4 %
			差 引 後 排 出 量 (t-CO2)			0.035	0.032	0.040			
			差 引 後 増 減 率 (基 準 年 度 比)			△ 5.4 %	△ 13.5 %	7.6 %	%	%	
			原 単 位 の 考 え 方		生産液量 1KL当たりのCO2排出量						
計 画 の 進 捗 又 は 達 成 の 状 況 等				原油換算エネルギー使用量は、昨年度より減少しているものの、電気排出係数の悪化に伴い、t-co2は悪化している。							
特 記 事 項											

備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。

2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。

3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。

4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。